

9/21  
正午

## 安倍氏の調査限界まですぐやめた

無職

(愛知県) 7)

自民党は、党所属国会議員と世界平和統一家庭連合(日統一教令)および関連団体との関係について、点検結果を公表した。議員の半数近くに接点があり、現職閣僚や党幹部もいた。その数に驚く一方、「いやですべてか」と疑問に思った。あくまで自由・憲法で、闇事を隠したり、関係の度合いを小さく答えたりした議員もいるだろ。實際、公表後に新たな関与が表面化した人が相次いでいる。

一番の問題は、安倍晋三元首相が点検対象になつていなかつんだ。岸田文雄首相は、本人が亡くなり、

「実態把握には限界がある」と説明したが、安倍氏は祖父の岸信介元首相以来、3代にわたって教団と関係があり、国政選挙で教団票を差配したことも書われる。限界があることは確かだが、事務所や歴代秘書、関係者らから限界ギリギリまで調査するべきである。

細田博之衆院議長も党籍離脱を理由に対象から外れた。しかし、細田氏は安倍派の重鎮で、教団との深い関係がでもやかれている。安倍、細田両氏を除いたままで、自民党は何か不都合なし」とを隠そうとしている御用は愚うだつた。追加で点検調査をしてほし。